

令和元年度実績一覧（まち・ひと・しごと創生総合戦略）

資料 1

《基本目標1 住みたい・住み続けたい定住魅力のあるまちをつくる》

番号	数値目標	内容	実績値等
1	○社会増減数	現状値 -568人（平成21～25年の平均） → プラスに転じる（平成28～令和2年の平均）	-201人 （平成27～令和元年の平均）
2	○高槻市の住みたいまちとしてのイメージ	高槻市に肯定的なイメージを持つ人の割合 → 平成26年度調査の1.7倍（令和2年度） ※第二次高槻営業戦略において実施してきたマーケティング調査において、高槻市に肯定的なイメージを持つ人（「そう思う」「ややそう思う」「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「そう思わない」のうち、「そう思う」と回答した人）の割合	平成26年度調査の1.44倍 （令和元年度）
3	○心地よく暮らせる住環境が維持できていると思う市民の割合	現状値 86.4%（平成27年度） → 90.0%以上（令和2年度）	88.8% （平成30年度）

《基本目標2 若い世代の就労・結婚・出産・子育ての希望をかなえる》

番号	数値目標	内容	実績値等
4	○合計特殊出生率	現状値 1.35（平成25年） → 1.44以上（令和2年）	1.48 （平成30年）
5	○第二次高槻営業戦略において実施してきたマーケティング調査	（「子育て環境が良い」というイメージと「教育環境が良い」というイメージの平均） 現状値 17.65%（平成26年度） → 23.00%以上（令和2年度） ※肯定的なイメージを持つ人（「そう思う」「ややそう思う」「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「そう思わない」のうち「そう思う」及び「ややそう思う」と回答した人）の割合	23.45% （令和元年度）

《基本目標3 時代に合った地域をつくり、安全・安心なまちをつくる》

番号	数値目標	内容	実績値等
6	○健康寿命の延伸	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加（令和2年度） ※現状値（平成27年） 平均寿命：男性81.46年、女性87.92年 健康寿命：男性80.25年、女性84.93年 ※平成27年の健康寿命は大阪府内で男性2位、女性1位（人口13万人以上の市町村、大阪府公表）	平均寿命 男性82.4年、女性88.0年（平成29年） 健康寿命 男性81.2年、女性85.3年（平成29年） ※平成29年の健康寿命は大阪府内で男性1位、女性2位（人口13万人以上の市町村、大阪府公表）
7	○市または地域の防災訓練に参加している市民の割合	現状値 24.6%（平成27年度） → 30.0%以上（令和2年度）	22.0% （平成30年度）
8	○千人当たりの刑法犯認知件数	現状値 9.8件（平成26年） → 6.2件以下（令和2年）	5.3件 （令和元年）
9	○効率的な行財政運営が行われていると思う市民の割合	現状値 64.3%（平成27年度） → 70.0%以上（令和2年度）	65.3% （平成30年度）

番号	分野	1-1 都市機能・都市魅力の向上	
	具体的な施策・事業	重要業績評価指標（KPI）	実績値等
10	①新名神高速道路の整備促進及び関連事業の実施等	土地区画整理事業の進捗率 成合南地区：76%（令和2年度）	40% （令和元年度）
11	②安満遺跡公園整備事業	令和3年中の全面開園に向けた整備	防災事業エリア及び史跡事業エリアの整備工事に引き続き取り組んだ。
12	③摂津峡周辺活性化事業	「摂津峡」への来訪者数 34,813人（平成25年度） → 43,000人（令和2年度）	49,884人 （令和元年度）
13	④新文化施設の整備（市民会館建て替え）	新文化施設新築工事の進捗率 31%（令和2年度）	4% （令和元年度）

番号	分野	1-2 産業の振興・雇用の創出	
	具体的な施策・事業	重要業績評価指標（KPI）	実績値等
14	①創業支援事業計画に基づく取組の推進	計画期間6年間（平成27～令和2年度）における ①相談件数2,100件	969件 （平成27～令和元年度までの累計）
		②創業者数420件	420件 （平成27～令和元年度までの累計）
15	②企業誘致・定着の推進	制度活用件数 20件（平成26年度） → 34件（令和2年度）	34件 （平成26～令和元年度までの累計）
16	③地産地消の推進	ビニールハウス設置補助の件数（累計） 3件（平成26年度） → 39件（令和2年度）	52件 （平成26～令和元年度までの累計）
17	④体験交流型観光の推進	①観光入込客数（主要観光施設利用者数） 972,321人（平成28年度） → 981,321人（令和2年度）	877,907人 （令和元年度） ※安満遺跡公園来場者数は集計中のため含んでいない。
		②商業における年間販売額 5,550億円（平成28年） → 平成28年の実績値よりも毎年増加	5,550億円 （平成28年）
		③オープンたかつきの事業動員数 令和元年度実績値よりも増加	3,600人 （令和元年度）
		④オープンたかつきの市外参加者の割合 令和元年度実績値よりも増加	65.2% （令和元年度）
		⑤GPSの行動分析による市外来訪者数 令和元年実績値よりも増加	1,952,117人 （令和元年）
18	⑤インバウンド対応の検討・推進	①試行プログラム及びアンケート 3件	①試行プログラム及びアンケート：1件 （令和元年度） ※平成30年度に引き続き実施
		②インバウンド向けPRイベントを実施 1件	②インバウンド向けPRイベントを実施：1件 （令和元年度）

番号	分野	1-3 定住支援・情報発信	
	具体的な施策・事業	重要業績評価指標 (KPI)	実績値等
19	①3世代ファミリー定住支援事業	補助件数(累計) 80件(平成25・26年度) → 500件(平成25～令和2年度)	518件 (平成25～令和元年度までの累計)
20	②社宅等の整備促進	補助件数(累計) 3件(平成26年度) → 9件(平成27～令和2年度)	8件 (平成27～令和元年度までの累計)
21	③定住促進プロモーション事業の推進	①特設ホームページのアクセス件数 110,327件(平成26年度) → 140,000件(令和2年度)	70,534件 (令和元年度)
		②定住促進プロモーション事業等の認知度 16.5%(平成26年度) → 27.0%(令和2年度)	19.0% (令和元年度)
		③高槻市の住みたいまちとしてのイメージの向上 3.26%(平成26年度) → 5.5%(令和2年度)	4.69% (令和元年度)
		④本市を居住地として評価し、今後も住み続けたいと思う市民の割合 → 平成29年度市民意識調査結果(78.3%)と比べ毎年増加(令和2年度)	79.7% (令和元年度)
		⑤「本市が推進している施策や、地域の魅力などに関する情報」を市から得られていると思う市民の割合 → 75.0%(令和2年度)	58.9% (平成30年度)
22	④空家対策の推進	住宅土地統計調査における「賃貸・売却用等以外の『その他空き家』数」について、令和7年に約11,700戸と推計される数を約7,900戸程度に抑制	6,110戸 (平成30年)

番号	分野	2-1 安心して産み育てることができる環境づくり	
	具体的な施策・事業	重要業績評価指標 (KPI)	実績値等
23	①「子どもが主役となる拠点」の整備	令和元年に「高槻子ども未来館」及び全天候型「子どもの遊び施設」を開設	平成30年度事業完了
24	②民間学童保育室助成事業	学童保育室の待機児童 17人(平成28年4月) → 0人(令和2年4月) ※小学3年生以下	38人 (令和2年4月)
25	③子育て世代包括支援センター事業の実施	妊産婦への支援実施割合 100%(令和2年度) ※支援プラン策定等	100% (令和元年度)
26	④子どものインフルエンザ予防接種費用の助成	子ども(生後6か月～小学6年生)のインフルエンザ接種人数(累計) 97,500人(平成28～令和2年度)	70,515人 (平成28～令和元年度までの累計)
27	⑤子育て中の就労活動の支援	マザーズセミナー参加者数 366人(平成30年度) → 370人(令和2年度)	407人 (令和元年度)
28	⑥就学前の子どもに対する教育・保育環境の充実	①公立幼稚園の就労支援型預かり保育の拡充(令和元年度から実施済) 実施園を1園追加し、対象年齢も3歳まで拡大	公立幼稚園の就労支援型預かり保育の実施園を1園追加し、対象年齢を3歳まで拡大
		②公立施設の認定こども園化 2園(令和元年度) → 4園(令和2年度)	4園 (令和2年4月)
		③民間の積極的活用による認定こども園化 幼稚園3園・保育所2園の民営化・認定こども園化	幼稚園3園、保育所2園を民営化・認定こども園化

番号	分野	2-2 教育環境の充実	
	具体的な施策・事業	重要業績評価指標 (KPI)	実績値等
29	① ICTを活用した教育の推進	ICTを活用した授業の実施率 12% (平成26年度) → 32% (令和2年度) ※小学校児童用タブレットパソコンの活用率	33.7% (令和元年度)
30	②中学校家庭学習支援事業	自分で計画を立てて勉強する生徒の割合 46.0% (平成27年4月調査値) → 60.0% (令和2年4月調査値)	45.1% (平成31年4月調査値)
31	③英語教育の充実	①小中連携して外国語活動・英語教育を実施している学校の割合 28% (平成26年度) → 100% (令和2年度)	100% (令和元年度)
		②「外国の人と友だちになったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか」の肯定回答率 62% (平成29年度) → 85% (令和2年度) ※平成29年度は全国学力学習状況調査の児童・生徒質問紙調査の結果。同質問が実施されない年度は抽出校によるアンケート調査を実施	62.3% (令和元年度)
32	④特別教室への空調機器設置	全小中学校の理科室へ空調機器を設置 (令和元年度)	全小中学校59校設置完了
33	⑤学校安全の推進	学校安全推進モデル校1校でのSPS認証取得 (令和3年度)	校内体制の整備、取組目標及び年間計画の検討など、認証取得に向けた取組を実施した。

番号	分野	3-1 誰もがいきいきと暮らせる環境づくり	
	具体的な施策・事業	重要業績評価指標 (KPI)	実績値等
34	①がん対策の推進 (がん検診の無料化)	がん検診受診率 胃がん ①男性4.7%→7.1% ②女性7.4%→11.1% 子宮頸がん ③22.5%→24.8% 乳がん ④17.2%→18.9% 肺がん ⑤男性9.5%→10.5% ⑥女性16.1%→17.7% 大腸がん ⑦男性6.5%→7.2% ⑧女性12.6%→13.9% ※左数値：平成28年度実績値、右数値：令和5年度目標値 ※40～69歳の値 (子宮頸がんについては、20～69歳)	①5.5% (令和元年度)
			②8.2% (令和元年度)
			③23.5% (令和元年度)
			④16.8% (令和元年度)
			⑤7.7% (令和元年度)
			⑥14.3% (令和元年度)
			⑦5.3% (令和元年度)
			⑧11.4% (令和元年度)

番号	分野	3-2 防災・防犯対策等の充実	
	具体的な施策・事業	重要業績評価指標（KPI）	実績値等
35	①公共施設の耐震化	令和元年度に市役所本館の耐震改修工事を完了	市役所本館の耐震改修工完了
36	②民間建築物の耐震化	住宅の耐震化率 84%（平成27年） → 95%（令和2年）	84% （平成27年）
37	③災害に強いまちづくり	ブロック塀等撤去補助の件数（累計） 550件（平成30～令和2年度）	324件 （平成30～令和元年度までの累計）
38	④学校ブロック塀等の撤去	3段以上及び2段以下のうち劣化度の高いブロック塀等を撤去（令和2年度）	—
39	⑤公共施設のブロック塀等の撤去	道路に面する4段以上のブロック塀等を撤去（令和2年度）	31施設0.8km撤去完了
40	⑥防災体制の整備	地域住民による全避難所における避難所運営マニュアルの策定 44施設（平成30～令和2年度までの累計）	16施設（15地区コミュニティ） （平成30～令和元年度までの累計）
41	⑦総合雨水対策の推進	校庭を利用した雨水流出抑制施設の設置 4校（平成29～令和2年度までの累計）	3校 （平成29～令和元年度までの累計）
42	⑧防犯カメラの設置	平成28年度に防犯カメラ補助制度創設 ⇒平成28年度に創設した防犯カメラ補助制度を継続して実施 補助台数（累計） 20台（平成28年度） → 95台（令和2年度）	71台 （平成28～令和元年度までの累計）
43	⑨ICTタグを活用したメール配信システムの導入	平成28年度にメール配信システムの導入	平成28年度にメール配信システムを導入した

番号	分野	3-3 人口減少時代を見据えた都市構造への転換	
	具体的な施策・事業	重要業績評価指標（KPI）	実績値等
44	①立地適正化計画に基づく取組の推進	誘導施設の充足率の向上 現状値（平成28年度） 都市拠点 高槻駅周辺78% 富田駅周辺60% 生活拠点（12か所）83% → 100%（令和12年度）	都市拠点 高槻駅周辺：89% 富田駅周辺：60% 生活拠点（12か所）：83%
45	②総合交通戦略に基づく取組の推進	市民1人当たり年間バス乗車回数 63.5回／人・年（平成25年度） → 毎年度増加	66.7回／人・年 （平成30年度）
46	③アセットマネジメントの推進	令和2年度までに、4分野（公共建築物、エネルギーセンター、林道及び水路）に係る個別施設計画を策定	策定中